

日本医理工連携 特定認定再生医療等委員会

第68回 議事録要旨

日時	2025年12月09日(火)18:00
場所	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMでのWEB開催とした
回次	第68回
審査区分	定期報告

出席委員

役割	氏名	専門領域
委員	宇都委員	分子生物学
委員	久保委員	細胞培養加工
委員	金田委員	再生医療
委員	平野委員	生命倫理
委員	難波委員	一般

案件1：神経変性疾患に対する自己骨髄由来幹細胞 による治療（PB3240158）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
再生医療等の名称	神経変性疾患に対する自己骨髄由来幹細胞 による治療
計画番号	PB3240158
事務局受領日	2025年11月17日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より定期報告フォームの行ズレ修正を求める指摘があった以外は有害事象なく問題ない旨の意見が示された。平野委員より研修記録の記載内容をより再生医療に即した具体的なものにしよう求める意見があり、宇都委員より研修自体は必要だが書類の書き方に課題がある旨の見解が示された。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

案件2：慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療（PB3220090）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
-----------	--------------------------

再生医療等の名称	慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療
計画番号	PB3220090
事務局受領日	2025年11月17日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より定期報告フォームの行ズレ修正を求める指摘があった以外は有害事象なく問題ない旨の意見が示された。平野委員より研修記録の記載内容をより再生医療に即した具体的なものにするよう求める意見があり、宇都委員より研修自体は必要だが書類の書き方に課題がある旨の見解が示された。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

案件3：脳卒中に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB3240160）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
再生医療等の名称	脳卒中に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB3240160
事務局受領日	2025年11月17日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より定期報告フォームの行ズレ修正を求める指摘があった以外は有害事象なく問題ない旨の意見が示された。平野委員より研修記録の記載内容をより再生医療に即した具体的なものにするよう求める意見があり、宇都委員より研修自体は必要だが書類の書き方に課題がある旨の見解が示された。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

案件4：脊髄損傷に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB3240159）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
再生医療等の名称	脊髄損傷に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB3240159

事務局受領日	2025年11月17日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より定期報告フォームの行ズレ修正を求める指摘があった以外は有害事象なく問題ない旨の意見が示された。平野委員より研修記録の記載内容をより再生医療に即した具体的なものにするよう求める意見があり、宇都委員より研修自体は必要だが書類の書き方に課題がある旨の見解が示された。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

日時	2025年12月09日(火)18:00
場所	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMでのWEB開催とした
回次	第68回
審査区分	定期報告

出席委員

役割	氏名	専門領域
委員	宇都委員	分子生物学
委員	久保委員	細胞培養加工
委員	金田委員	再生医療
委員	平野委員	生命倫理
委員	難波委員	一般

案件5：慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療（PB5230031）

再生医療等提供機関	LIGHT CLINIC
再生医療等の名称	慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療
計画番号	PB5230031
事務局受領日	2025年11月20日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告（1例）について、久保委員より安全に実施されており問題ない旨の意見が示された。平野委員より研修記録の曜日記載漏れ、金田委員・難波委員より研修内容を幹細胞治療に特化した具体

的な記載にするよう求める意見が出された。宇都委員より、投与が1回残っている段階での評価が「安定」となっている点について「経過観察中」への修正が適切ではないかとの指摘があった。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

日時	2025年12月09日(火)18:15
場所	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMでのWEB開催とした
回次	第68回
審査区分	定期報告

出席委員

役割	氏名	専門領域
委員	宇都委員	分子生物学
委員	久保委員	細胞培養加工
委員	金田委員	再生医療
委員	平野委員	生命倫理
委員	難波委員	一般

案件6：アトピー性皮膚炎患者の主症状に対する 自己脂肪由来幹細胞による治療（PB5230059）

再生医療等提供機関	医療法人優聖会 プライベートスキンクリニック
再生医療等の名称	アトピー性皮膚炎患者の主症状に対する 自己脂肪由来幹細胞による治療
計画番号	PB5230059
事務局受領日	2025年11月25日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より報告期間の記載誤り、報告書内「自覚症状で改善を認められている状況は多くある」との記載が実際（23項目中1項目のみ改善）と乖離しているとして修正が求められた。平野委員より研修記録の具体性向上、金田委員よりアトピー性皮膚炎の評価基準（ハニフィン・ライカ基準は本来診断基準であり評価基準として適切か）についての確認、久保委員より利益相反管理欄の空欄について記載を求める指摘があった。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

案件7：自家培養線維芽細胞移植による治療（PB5230066）

再生医療等提供機関	医療法人優聖会 プライベートスキンクリニック
再生医療等の名称	自家培養線維芽細胞移植による治療
計画番号	PB5230066
事務局受領日	2025年11月25日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、久保委員より報告期間の記載誤り、報告書内「自覚症状で改善を認められている状況は多くある」との記載が実際（23項目中1項目のみ改善）と乖離しているとして修正が求められた。平野委員より研修記録の具体性向上、金田委員よりアトピー性皮膚炎の評価基準（ハニフィン・ライカ基準は本来診断基準であり評価基準として適切か）についての確認、久保委員より利益相反管理欄の空欄について記載を求める指摘があった。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適